

平成28年度 あきたスマートカレッジ (報告)

Bあきた教養講座

B17～19：クオリティ・オブ・ライフ

<経済・社会 パッケージ>

会場：秋田県生涯学習センター4階 第1研修室ほか

【趣旨】「今を生きる」「これから生きていく」「豊かな人生」をキーワードに、ジャンルごと3～4コマをパッケージ化した講座です。正しい知識や教養を身につけて“クオリティ・オブ・ライフ”（=生活や人生の質）について考えるきっかけにしてみませんか？パッケージ単位での受講をおすすめしますが、1コマから受講することもできます。

講座記号	期 日	テーマ	講 師	参加者数
B17	5月7日 (土)	刑事裁判の仕組み ～どのような手続きで有罪無罪は判断されるのか～	ノースアジア大学法学部 准教授 高橋 佑 輔 氏	21
B18	5月14日 (土)	老後の資産計画を考える ～個人や家計のための金融の視点から～	ノースアジア大学法学部 准教授 前田 直 哉 氏	29
B19	5月28日 (土)	終活・エンディングノートで 相続負担を減らそう	潟上市石井隆司法書士事務所 司法書士 石 井 隆 氏	25
合計				75名

ここでは、2回目の講座について報告します。



「老後の資産計画を考える」では、個人や家計のための金融の視点からのお話でした。現在、ライフプラン上必要な資金としては、結婚費用（全国平均343.8万円）、教育資金、住宅資金、老後資金、緊急時資金というように様々あります。反面、平成不況が長引き、家計の貯蓄率は1%が続いているという現状です。そのような中で、金融商品広告の「ウソ」が広まっているので注意してほしい、と呼びかけられました。そこで、「特別金利キャンペーン〇か月物〇%」という広告を提示されました。一つ一つ計算していくと、実は割に合わなかったり、却って損になったりする事例があることを示され、生活を見直す機会を提供してくださいました。講演後半では、金融教育の必要性や老後の生活設計等に触れ、受講者からは「楽しく学ぶことができ、知らなければ損をすると分かった」と、これからの資金計画について考えていたようでした。